(2)

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-016459

(43)Date of publication of application: 23.01.1988

(51)Int.CI.

G11B 17/10

(21)Application number: 61-159987

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing: 08.07.1986

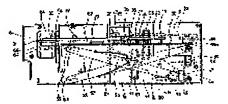
(72)Inventor: IMAI NOBUO

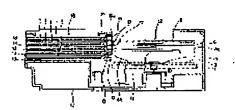
(54) AUTO-CHANGER FOR DISK PLAYER

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain an auto-changing device applying a front loading system by performing the loading/unloading actions of a disk to a tray in such a state where the tray is slided and pushed out to the front of a disk storing part.

CONSTITUTION: A tray 1 stored in a storing part 18 is selectively slided in the horizontal direction by a sliding mechanism. Then the tray 1 is pushed out to the front of the part 18 for loading/unloading actions of a disk 2. While the tray 1 is moved up to a waiting position above a turntable 7 set beind the part 18 and then moved up to the position of reproduction by a lifting mechanism 9. Thus the disk 2 put on the tray 1 is shifted onto the table 7. In such a way, it is possible to obtain a leading auto-changer device of a front loading system for a present installment type CD player in terms of high operability for disk loading/unloading actions.





#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

## ⑩日本国特許庁(JP)

⑩ 特 許 出 願 公 開

#### ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63 - 16459

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑩公開 昭和63年(1988) 1月23日

G 11 B 17/10

6743-5D

未請求 発明の数 1 審査請求 (全10頁)

の発明の名称 ディスクプレーヤのオートチェンジャー装置

> ②特 頤 昭61-159987

29出 願 昭61(1986)7月8日

群馬県邑楽郡大泉町大字坂田180番地 東京三洋電機株式 73発 井 明 渚 信 夫

会社内

三洋電機株式会社 の出 顔 人

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地

②代 理 弁理士 西野 卓嗣 外1名

### 1.発明の名称

ディスクブレーヤのオートチェンジャー装置 2.特許請求の範囲

(1) ターンテーブルにより回転されるディスク をピックアップにより再生するディスクプレーヤ において、ディスクを載置するトレーが上下方向 に複数枚積載されて収納される収納部と、該収納 部に収納されたトレーを選択的に該トレーが前記 収納部より前方にせり出した状態であるディスク 着脱位置から設収納部の後方であるターンテープ ルの上方の待機位置まで水平方向に摺動する摺動 機構と、該摺動機構により前記待機位置に摺動さ れたトレーを該待換位置からディスクがターン テープル上に数置された状態となる再生位置まで 昇降する昇降機構とを煽えたディスクプレーヤの オートチェンジャー装置。

#### 3.発明の詳細な説明

## (イ) 産業上の利用分野

本発明は、再生するディスクの交換を自動的に

行うディスクプレーヤのオートチェンジャー装置 に関し、特にコンパクトディスクプレーヤに用い て好適なオートチェンジャー装置に関する。

## (ロ) 従来の技術

従来から再生するディスクの交換を自動的に行 うディスクブレーヤのオートチェンジャー装置が 知られている。前記オートチェンジャー装置は、 ディスクを手動で交換することなく、所望の曲を 連続して再生することが出来、また長時間の連続 再生が可能であるので、便利である。

ところで、信号面にデジタル信号に対応した ピットと称される突起が形成されたコンパクト ディスク(CD)を光ピックアップを用いて光学 的に読み出す C D ブレーヤが知られている。 前記 CDは取扱いが楽であり、直径12cmと従来のア ナログディスク(レコード盤)に比べて小さいの で、CDプレーヤは、再生するディスクを交換す る為にディスクを選択的に取り出したり、複数枚 のディスクが収納されるオートチェンジャー装置 に好適である。

CDプレーヤのオートチェンジャー装置として は、例えば特開昭60-52950号公報に示さ れている。前記公報のオートチェンジャー装置は ディスク収納ケースにディスクを収納保持し、該 ディスク収納ケースをディスク収納部に挿入して おき、昇降可能に支持された搬送機構に摺動自在 に支持された引出し機構を用いて前記ディスク収 納ケースを前記ディスク収納部から引出した後、 前記撤送機構を下降させてディスクを演奏するプ レーヤ部に移動している。すなわち、前記オート チェンジャー装置は、ディスクが収納されたディ スク収納ケースを搬送することにより再生する ディスクの交換を行っているので、ディスクを搬 送する機構がディスクに直接接触せずに再生する ディスクの交換が出来る。その為、再生するディ スクの交換時にディスクを傷める危惧がない。

## (n) 発明が解決しようとする問題点

ところで、従来のオートチェンジャー装置は業 務用が主であったが、最近、ディスクの収納枚数 が数枚の家庭で気軽に楽しめるオートチェン

納部に収納されたトレーを選択的に該トレーが前記収納部より前方にせり出した状態であるディスク潜脱位置から該収納部の後方であるターンテーブルの上方の待機位置まで水平方向に摺動する摺動機構と、該摺動機構により前記待機位置に摺動されたトレーを該待機位置からディスクがターンテーブル上に載置された状態となる再生位置まで昇降する昇降機構とを備えたことを特徴とする。

#### (\*) 作用

本発明は、摺動機構により収納部に収納されたトレーを選択的に水平方向に摺動し、設トレーを前記収納部より前方にせり出してディスクの着脱が行える様にすると共に該収納部の後方であるターンテーブルの上方の待機位置まで移動されたトレーを再生位置まで移動させ、該トレーに載置されたトレーを再生位置まで移動させ、該トレーに載置されたトレーをのである。

## (~) 実施例

第1四乃至第5図は本発明の一実施例を示し、

本発明は上述の点に鑑み成されたディスクブレーヤのオートチェンジャー装置を提供せんとするものである。

## (二) 問題点を解決するための手段

本発明は、ディスクを載置するトレーが上下方 向に複数枚積載されて収納される収納部と、該収

それぞれ平面図、正面図、右側面図、左側面図及 び右側面からの断面図を示すものであり、図におり いて、(1)はコンパクトディスク(CD)(2)が載置 される凹部(1a)及び該CD(2)に記録された信号 を読み出す為、光ピックアップによりトレースさ れる部分に形成された切り込み(1b)を備えたト レー、(3)は該トレーを水平方向に摺動する摺動 機構、(4)は前記トレー(1)の右及び左側面がそれ ぞれ係合されるガイド溝(5a)及び(6a)が形成さ れ、該トレー(1)を支持するガイド部材(5)及び (6)と該ガイド部材(5)及び(6)に固定されている と共にCD(2)をターンテーブル(7)上にクランプ するクランプ板(8)とから成る支持体、(9)は設支 持体(4)を昇降させる昇降機構、(10)はCD(2)を 回転させるターンテーブル(7)及びCD(2)に記録 された信号を読み取る為の光ピックアップ(11)を 備えるプレーヤ部である。そして、前記摺動機構 (3)は前記支持体(4)に固定されている。また、前 記 昇降 機 構 (9)及び前記 プレーヤ部 (10)は基台 (1 2)に取付けられている。

ところで、トレー(1)は右側面にラック(13)が形成され、左側面に第1万至第3 得(14)乃至(16)が形成され、左側面に第1万至第3 得(14)乃至(16)が形成され、後面の右側面寄りに突起(17)が形成されており、数トレー(1)は基台(12)の前方に設けられた収納部(18)には、第2 図に示す如く、右及び左側面にそれぞれトレー(1)を支持する支持片(18a)及び(18b)が形成されており、数トレー(1)が互いに関係を有して摺動可能に積載した状態で複数で収納されている。そして、前記収納部(18)の天板(19)には数トレー(1)の突起(17)が形成された状態に19)には数トレー(1)の突起(17)が収納された状態において、前記トレー(1)の突起(17)と前記天板(19)の突起(19a)とは垂直方向に同一直線上に並ぶ。

摺動機構( $\underline{3}$ )は、駆動減となるモータ(20)と、 該モータ(20)の回転軸(20a)に固定された第 1ブーリー(21)と、該第 1 ブーリー(21)の回転がベルト(22)を介して伝達される第 2 ブーリー(23) と、鉄第 2 ブーリー(23)の下面に一体成形された

発光ダイオード(40a)及びガイド部材(6)に取付け られたフォトダイオード(40b)から成るディスク 検出用のフォトカプラ(<u>40</u>)と収納部(<u>18</u>)に収納さ れたトレー(1)の突起(17)または天板(19)の突起 (19a)を介在して発光ダイオード(41a)及びフォト ダイオード(41b)が対向されたトレー位置検出用 のフォトカプラ(<u>41</u>)とが設けられていると共にク ランプ板(8)のターンテーブル(7)の対向位置に C D(2)を該ターンテーブル(7)上にチャックする チャッキング部材(42)が設けられている。そし て、前記支持体(4)と収納部(18)の天板(19)とは 一端が摺動可能に遊嵌され、他場が軸支された連 架板(43)により速架されており、設支持体(4)が 下方に位置しているときに外部からの衝撃により 前記支持体(4)より上方に収納されたトレー(1)が 前記収納部(18)から脱落しない様に、また、ト レー(1)内のCD(2)が脱落しない様にしている。 . 尚、このとき、前記支持体(4)より下方に収納さ れたトレー(1)は、 放支持体(4)のガイド部材(5) 及び(8)のそれぞれの舌片(5b)及び(6b)により脱

第1ギア(24)と、該第1ギア(24)と咱合する第2 ギア(25)と、 該第2ギア(25)の上面に一体成形さ れた第3ギア(26)と、該第3ギア(26)と咱合する 第4ギア(27)と、該第4ギア(27)の上面に設けら れた第3プーリー(28)と、該第3プーリー(28)の 回転がベルト(29)を介して伝達される第4プー リー(30)と、 該第 4 ブーリー(30)の下面に設けら れた第5ギア(31)と、該第5ギア(31)が取付けら れていると共にパネ(32)により矢印Aの方向に付 勢され、軸(33a)を中心に回動可能に成された第 1回動部材(33)及びバネ(35)により矢印Aの逆方 向に付勢され、軸(36a)を中心に回動可能に成さ れた第2回動部材(36)から成り、該第2回動部材 (36)に設けられたピン(37)により前記第5ギア(3 1)の移動に依らず第3及び第4プーリー(28)及び (30)間に張架されたベルト(29)の張力を一定に保 つ為のベルト張架機構(38)とから構成され、基台 (12)に対して昇降可能に成されている基板(39)に 取付けられている。

支持体(4)には、クランプ板(8)に取付けられた

**蒸しない様に成されている。** 

昇降機構(<u>9</u>)は、駆動源となるモータ(44)と、 該モータ(44)の回転軸(44a)に固定された第 5 ブーリー(45)と、該第5 ブーリー(45)の回転がべ ルト(46)を介して伝達される第6プーリー(47) と、 該第 6 ブーリー(47)の下面に形成された ウォームギア(48)と、該ウォームギア(48)と暗合 する第8ギア(49)と、該第6ギア(49)が固定され たシャフト(50)と、前記第6半ア(49)の回転が設 シャフト(50)を介して伝達されると共にそれぞれ 基台(12)の右及び左側面内側に設けられた第7及 び第8ギア(51)及び(52)と、設第7ギア(51)と喧 合するギア部(53a)を有し、支持体(<u>4</u>)のガイド部 材(5)に一体成形された舌片(5b)に連結された第 1回動体(53)と、前記第8ギア(52)と喰合するギ ア部(54a)を有する第2回動体(54)と、該第2回 動体(54)とガイド郎材(6)に一体成形された舌片 (6b)とを連結する連結部材(55)と、前記第2回勘 体(54)と連結部材(55)との位置関係を調整し、前 記ガイド部材(6)の高さを他方のガイド部材(5)の

## 特開昭63-16459 (4)

高さに一致させる調整ネジ(56)と、基合(12)に支 持されていると共に中心で連結されてX字状に交 差された第1及び第2アーム(57)及び(58)とから 構成され、支持体(4)を昇降可能に支持してい る。そして、前記第1アーム(57)は一端が基合(1 2)に、 値端が 設一端を中心とした円弧状の第1 滯 (59)内を掲動可能に軸支され、前記第2アーム(5 8)は一端が垂直方向に摺動可能に、他端が水平方 向に形成された第2牌(60)内を摺動可能に軸支さ れていると共に前記第1及び第2アーム(57)及び (58)間にバネ(61)を掛け渡して摺動機構(3)が取 付けられた基板(39)を上方に付勢して、該摺動機 構(3)が支持体(4)と共に円滑に昇降される様に成 されている。尚、前記第1溝(59)は基台(12)に遊 嵌された金属板(63)に形成されており、前記第2 溝(60)は該基台(12)に一体成形されている。

ところで、基台(12)には、第3図に示す如く、 摺動機構(<u>3</u>)の第4または第5ギア(27)または(3 1)がトレー(1)に形成されたラック(13)に嚙合さ れる模、該第4及び第5ギア(27)及び(31)にそれ

また更に、基台(12)には、第4図に示す如く左 側面にトレー(1)の位置検出及び位置決めを行う 為の第1及び第2フラップ(73)及び(74)とトレー (1)をロックするロック機構(75)とが備えられて いる。前記第1フラップ(73)は基台(12)に形成さ れた軸受(76a)及び(76b)により軸支され、パネ(7 7)により基台(12)の左側面に当接する様に付勢さ れていると共に該第1フラップ(73)に設けられた 舌片(73a)が位置検出の為の第1スイッチ(78)の 可動接片(78a)に当接されている。そして、前記 第1フラップ(73)には収納部(<u>18</u>)に収納された複 数枚のトレー(1)の1枚ごとに対応して突起(73b) が形成されており、該突起(73b)はトレー(1)が収 納部(<u>18</u>)に収納されているとき、第2図に示す処 く、基台(12)の前記突起(73b)に対向した部分に 穿設された孔を貫通して該トレー(1)の第1牌(1 4)に嵌入されている。また、第2フラップ(74)は 基台(12)に形成された軸受(79a)及び(79b)により 軸支され、パネ(80)により基台(12)の左傾面に当 接する様に付勢されていると共に該第2フラップ

ぞれ対向する部分に摺動孔(64)及び(65)が穿設されている。特に、摺動孔(64)は収納部(18)に収納可能なトレー(1)の枚数分だけの孔が穿設しており、該摺動孔(64)のそれぞれの孔からは、該摺動孔(64)のそれぞれの孔からは、該約の代(18)に収納されたトレー(1)に形成されたラック(13)が覗いている。そして、前記摺動孔(64)の横には、該摺動孔(64)のそれぞれの孔の位置に対応して摺動機構(3)の第1回動部材(33)の突起(33a)(第1図に示す)が当接される凹凸(66)が形のされており、前記摺動機構(3)が昇降した際に第5ギア(31)が前記トレー(1)のラック(13)面に対して垂直方向から嚙合される様にして嚙合を確実にすると共に該摺動機構(3)を昇降可能にしている。

また、基合(12)には、支持体(4)及び摺動機構(3)の昇降時のガイドと成るガイド孔(67)乃至(72)が穿設されており、特に該基台(12)の右側面に穿設されたガイド孔(67)乃至(69)は前記摺動機構(3)が取付けられた基板(39)を前記支持体(4)に連結固定する為にも使用されている。

(74)に設けられた舌片(74a)が位置検出の為の第 2 スイッチ(81)の可動接片(81a)に当接されてい る。そして、前記第2フラップ(74)には、収納部 (18)に収納された複数枚のトレー(1)の1枚ごと に対応して突起(74b)が形成されており、敲突起 (74b)はトレー(1)が収納部(<u>18</u>)に収納されている とき、基台(12)の前記突起(74b)に対向した部分 に穿設された孔(図示せず)を貫通して該トレー (1)の第2溝(15)に嵌入されている。また更に、 ロック機構(75)は収納部(18)に収納された複数枚 のトレー(1)の 1 枚ごとに対応して複数のアーム (82)を有し、該複数のアーム(82)は、端部がそれ ぞれ軸受(83a)及び(83b)により軸支されたピン(8 4)に軸支されていると共にそれぞれ版パネ(85)に より基台(12)の左側面に当扱する様に付勢されて いる。そして、前記アーム(82)には、それぞれ突 起(82a)が形成されており、該突起(82a)はトレー (1)が収納部(<u>18</u>)に収納されているとき、基合(1 2)の前記突起(82a)に対向した部分に穿設された 孔(86)を貫通して設トレー(1)の第3溝(16)に嵌

## 特開昭63-16459 (6)

合されており、前記アーム(82)は、支持体(4)の ガイド部材(6)に形成された突起(87)が当接され ることにより板バネ(85)の付勢力に抗して回動さ れ、アーム(82)の突起(82a)が前記第3簿(16)か **ら外される様に成されているので、支持体(4)の** 高さと一致したトレー(1)の第3簿(16)に嵌合さ れていたアーム(82)の突起(82a)が畝第3溝(16) から外される。ここで、前記支持体(4)の高さと 一致したトレー(1)とは、前記嵌合を外す突起(8 7)がガイド部材(6)のガイド溝(6a)が形成された 裏面に設けられているので、該ガイド涛(6a)の高 さと一致したトレー(1)のことである。尚、板パ ネ(B5)は薄い金属板をアーム(B2)の配置に応じて スリットを形成し、折曲して構成されており、該 金属板の両端部が軸受(83a)乃び(83b)と成されて いる.

次に上述の如く、構成されたオートチェンジャー装置の動作に付いて説明する。

電源が投入されると、まず第1及び第2スイッチ(78)及び(81)と支持体(4)の及後尾に固定され

る. 前記第7ギア(51)が矢印D方向に回転する と、第1回動体(53)が支点(90)を軸として矢印を 方向に回動するので、該第1回動体(53)の作用点 (91)に舌片(5b)が連結されたガイド部材(5)は下 方に付勢される。一方、前記第8ギア(52)が矢印 B方向に回転すると第4図において第2回動体(5 4)が支点(92)を軸として矢印G方向に回動するの も前記支点(92)を軸として矢印G方向に回動し、 該連結部材(55)の作用点(93)に舌片(6b)が連結さ れたガイド部材(6)は下方に付勢される。その 為、支持体(4)は下降する。ここで、前記第7及 び第8ギア(51)及び(52)と前記第1及び第2回動 体(53)及び(54)のそれぞれのギア部(53a)及び(54. b)とは、それぞれ同一形状に形成されており、前 記ガイド部材(5)及び(6)は調整ネジ(56)で第2回 動体(54)と連結部材(55)との固定位置を変えるこ とによりそれぞれの高さが一致しているので、前 記支持体(4)は水平状態が保持されて下降する。 また、前記ガイド部材(5)に摺動機構(3)が取付け

たスイッチ(88)との切換え状態が制御回路(図示 せず)の検出手段により検出され、トレー(1)の 位置が検出される。前記検出により複数枚のトレ ー(1)の全部が収納部(<u>18</u>)に収納されていること が確認されたら、次に摺動機構(3)が取付けられ た基板(39)に固定されたスイッチ(89)の切換え状 題が前記検出手段により検出される。前記スイッ チ(89)がオンされていなかったら、前記制御回路 により昇降機構(g)のモータ(44)が矢印B方向の 回転を開始する。前記モータ(44)が矢印B方向に 回転すると、第5プーリー(45)が矢印B方向に回 転するので、その回転はベルト(46)を介して第6 プーリー(47)に伝達され、該第6プーリー(47)の 下面に形成されたウォームギア(48)を矢印C方向 に回転させる。前記ウォームギア(48)の矢印C方 向の回転は、第6ギア(49)に伝達され、該第6ギ ア(49)が固定されたシャフト(50)を介して第7及 び第8ギア(51)及び(52)に伝達され、設第7及び 第8ギア(51)及び(52)をそれぞれ第3図及び第4 図において矢印D方向及び矢印E方向に回転させ

られた基板(39)が固定されているので、前記支持体(4)が下降すると該支持体(4)に応じて第1及び第2アーム(57)及び(58)はそれぞれ所定方向に置動及び回動されて交差角度が変位しながら前記摺動機構(3)も同時に下降する。前記支持体(4)ががターンテーブル(7)に当接される状態まで下降すると、基板(39)に固定されたスイッチ(89)の可数接片(89a)は、基台(12)に設けられた突起(94)により押圧され、制御回路(図示せず)により前記支持体(4)が最下部に位置したことが検出されてモータ(44)の回転が停止される。そして、オートチェンジャー装置は次の操作が行われるのを準備しているスタンバイ状態になる。

上述のスタンパイ状態からCDをトレー(1)に 較置する場合は、CDを較麗したいトレー(1)に 対応した開閉スイッチ(図示せず)を操作する。 すると、昇降機構(g)のモータ(44)が矢印Bの逆 方向の回転を開始する。前記モータ(44)の矢印B の逆方向の回転は、第5ブーリー(45)、ベルト(4

6)及び第6ブーリー(47)を介して伝達され、 ウォームギア(48)を矢印Cの逆方向に回転させる ので、第7及び第8ギア(51)及び(52)がそれぞれ 矢印Dの逆方向及び矢印Eの逆方向に回転する。 前記第7ギア(51)が矢印Dの逆方向に回転する と、第1回動体(53)が支点(90)を軸として矢印F の逆方向に回動し、前記第8ギア(52)が矢印Eの 逆方向に回転すると、第2回動体(54)及び連結部 材(55)が支点(92)を軸として矢印Gの逆方向に回 動するので、ガイド部材(5)及び(6)は共に上方に 付勢される。その為、支持体(4)及び摺動機構(3) が上昇する。この際、上昇に応じて第1及び第2 アーム(57)及び(58)はそれぞれ所定方向に摺動及 び回動されて交差角度が変位されると共に該第 1 及び第2アーム(57)及び(58)間に掛け渡されたパ ネ(61)により基板(39)を上方に付勢し、前記摺動 機構(3)の重量による影響を軽減しているので、 該摺勁機構(<u>3</u>)は支持体(<u>4</u>)と共に滑らかに上昇す る。また、前記支持体(4)及び摺動機構(3)の上昇 時において、クランブ板(8)に取付けられたト

レー位置検出用のフォトカプラ(41)から得られる 信号によりトレー(1)の突起(17)または天板(19) の突起(19a)で発光ダイオード(41a)からの光が フォトダイオード(41b)に受光されるのがさえが られる回数及びタイミングを検出し、前記で られる回数及びタイミングを検出している。 は1)及び摺動機構(3)の高さを検出している。 た、前記摺動機構(3)の第5ギア(31)は、第1回 動部材(33)の突起(33a)が基台(12)に形成された 型凸(66)に当接されていることにより該凹凸(66) に応じて振動し、トレー(1)が配置された対して なることに該トレー(1)のラック(13)面に対して 垂直方向から鳴合される様に移動する。

支持体(4)及び摺動機構(3)が所定位置に到達すると、モータ(44)の回転が停止し、該支持体(4)及び摺動機構(3)が停止される。この場合、フォトカプラ(44)はガイド部材(5)及び(6)のそれぞれのガイド溝(5a)及び(6a)が形成された位置から丁度トレー(1)が収納部(18)に収納された状態におけるトレー(1)同志の間隔分だけ上に配置されていると共に該収納部(18)の最上部に収納されたト

レー(1)より設問隔分だけ高い位置に設けられた 天板(19)に突起(19a)を形成しているので、CD を載置したいトレー(1)より1つ上に位置するトレー(1)の突起(17)または天板(19)の突起(19a)が 検出されたときにモータ(44)の回転を停止すれば 支持体(4)及び摺動機構(3)は所定位置、すなわち ガイド部材(5)及び(6)のそれぞれのガイド講(5a) 及び(6a)の高さがCDを載置したいトレー(1)の 高さに一致した位置で停止される。

支持体(4)及び摺動機構(3)が所定位置に停止したら、次に該摺動機構(3)のモータ(20)が矢印日方向の回転を開始する。前記モータ(20)が矢印日方向に回転すると、第1プーリー(21)が矢印日方向に回転するので、その回転はベルト(22)を介して第2プーリー(23)に伝達され、該第2プーリー(23)の下面に一体成形された第1ギア(24)を矢印 I 方向に回転させる。前記第1ギア(24)の矢印 I 方向の回転は、第2ギア(25)及び第3ギア(26)を介して第4ギア(27)に伝達され、該第4ギア(27)を矢印 J 方向に回転させる。前記第4ギア(27)が

矢印 | 方向に回転すると、第3プーリー(28)が矢 印 J 方向に回転するので、その回転はベルト(29) を介して第4プーリー(30)に伝達され、該第4 ブーリー(30)の下面に設けられた第5ギア(31)を 矢印K方向に回転させる。ここで、支持体(4)の ガイド部材(6)に形成された突起(87)によりロッ ク機構(<u>75</u>)のアーム(82)の突起(82a)と収納部(<u>1</u> 8)に収納された複数枚のトレー(1)の第3溝(16) との嵌合は、支持体(4)の上昇に応じて順次外さ れて行き、かつ摺動機構(3)は所定位置に移動さ れているから、CDを載置しようとしているト レー(1)のロックは解除されており、かつ該ト レー(1)のラック(13)に前記第5ギア(31)が嚙合 されている。その為、前記第5ギア(31)が矢印K 方向に回転すると、前記トレー(1)が収納部(<u>18</u>) の前方である矢印L方向に摺動する。前記トレー (1)が矢印し方向に摺動すると、該摺動に応じて 該トレー(1)の第1及び第2溝(14)及び(15)から それぞれ第1及び第2フラップ(73)及び(74)のそ れぞれの突起(73b)及び(74b)が外れ、前記トレー

(1)の左偏面で押圧されることにより前記第1及 び第2フラップ(73)及び(74)が回勤されるので、 政第1及び第2フラップ(73)及び(74)のそれぞれ の舌片(73a)及び(74a)により第1及び第2スイッ チ(78)及び(81)が切換えられ、トレー(1)が収納 部(18)の前方に位置していることが検出される。 そして、前記トレー(1)の摺動が進むと、第3簿 (16)に前記第2フラップ(74)の突起(74b)が嵌合 されて設トレー(1)がロックされると共に設第 2 フラップ(74)が回動し、第2スイッチ(81)が再び 切換えられるから、モータ(20)の回転が停止し、 摺動機構(3)の動作が停止される。このとき、前 記トレー(1)はCDの着脱を行うディスク着脱位 置となり、切り込み(1b)が収納部(18)より前方に 位置した状態にまでせり出しているから該トレー (1)の凹部(1a)に C D(2)を軟置すれば前記トレー (1)への CD(2)の 較置が終了する。

上述の状態からディスク者脱位置にあるトレー(1)を収納部(<u>18</u>)に収納する場合は、該トレー(1)に対応した開閉スイッチを再び操作する。する

方向に回転すると、トレー(1)が矢印Lの逆方向に摺動すると共に前記突起(74b)が該トレー(1)の側面で押圧されることにより前記第2フラップ(74)の舌片(74a)により第2スイッチ(81)が切換えられ、トレー(1)が収納部(18)の前方に位置して、前記トレー(1)の矢印Lの逆方向の摺動が進み、第1及び第2フラップ(73)及び(74)のそれぞれの突起(73b)及び(74b)が嵌入され、第1及び第2スイッチ(78)及び(81)が切換えられると制御回路によりトレー(1)が収納部(18)に収納されたことが検出され、モータ(20)の回転が停止され、摺動機構(3)の動作が停止する

上述の如く、所望の開閉スイッチを操作すると 所望のトレー(1)がディスク着脱位置に摺動し、 再び該開閉スイッチを操作すると前記トレー(1) が収納部(18)に収納されると共に一度、支持体 (4)及び摺動機構(3)の高さが検出されたら、操作 された開閉スイッチに応じて現在位置している高

と、モータ(20)が矢印Hの逆方向の回転を開始す る。前記モータ(20)の矢印Hの逆方向の回転は、 第1 ブーリー(21)、ベルト(22)及び第2 ブーリー (23)を介して第1ギア(24)に伝達され、該第1ギ ア(24)を矢印Ⅰの逆方向に回転させる。前記第1 ギア(24)が矢印 I の逆方向に回転すると、その回 転は第2及び第3ギア(25)及び(26)を介して第4 ギア(27)に伝達され、該第4ギア(27)を矢印」の 逆方向に回転させる。前記第4ギア(27)が矢印J の逆方向に回転すると、その回転は第3プーリー (28)、ベルト(29)及び第4プーリー(30)を介して 第5ギア(31)に伝達され、該第5ギア(31)を矢印 Kの逆方向に回転させる。ここで、トレー(1)は 第1 図に示すディスク着脱位置にあり、該トレー (1)の第3簿(16)に第2フラップ(74)の突起(74b) が 嵌合されているが、 該第3 溝(16)及び突起(74 b)の形状は、トレー(1)が矢印L方向に摺動され たときにロックが掛かり、トレー(1)が矢印しの 逆方向に摺動されたときにロックが外れる様に成 されているので、前記第5ギア(31)が矢印Kの逆

さを基準にし、昇降機構(g)により前記支持体(4) 及び掲動機構(3)が上昇または下降されて所望の トレー(1)の高さに移動するので、上述の操作を 繰り返し行うことにより前記収納部(18)に収納さ れた複数枚のトレー(1)に対してCD(2)の載置が 行える。

上述の様にして収納部(18)に収納されたトレー(1)の全部または一部にCD(2)が数置された状態から再生を行う場合は、再生したいCD(2)が設置されたトレー(1)を選択して再生操作を行う。 すると、まず、昇降機構(g)のモーダ(44)が回転し、選択されたトレー(1)の高さに応じて、上述した如く現在位置している高さを基準にして支持体(4)及び摺動機構(3)が移動する。そして、前記支持体(4)及び摺動機構(3)が選択されたトレー(1)の高さに一致すると、前記モータ(44)の回転は停止し、摺動機構(3)のモータ(20)が矢印Hの逆方向の回転を開始する。その為、第5ギア(31)が矢印Kの逆方向に回転するので、前記トレー(1)は矢印Lの逆方向に摺動され、収納部(18)の

## 特開昭63-16459 (8)

後方に移動する。このとき、ガイド部材(5)及び (6)のそれぞれのガイド薄(5a)及び(6a)の高さ は、前記トレー(1)の高さに一致しているので、 該トレー(1)は右及び左側面がそれぞれ前記ガイ ド清(5)及び(6)にガイドされて矢印Lの逆方向に 摂動される。前記トレー(1)が矢印Lの逆方向に 摺動して該トレー(1)が所定量、収納部(18)の後 方に移動すると、その移動に応じて設トレー(1) のラック(13)の後方部が第4ギア(27)に頃合され る。ここで、前記第4ギア(27)は第5ギア(31)と 互いの回転がベルト(29)を介して伝達される同一 形状の第3及び第4ブーリー(28)及び(30)により 連結されていると共に同一形状と成されているの で、前記第4ギア(27)と第5ギア(31)とは同一方 向に同一速度で回転している。また、前記ラック (13)の後方部にはスリット(96)が形成されてお り、弾性をもたせてあるので、設ラック(13)は第 4 ギア(27)に円滑に鳴合される。その為、前記ト レー(1)の矢印Lの逆方向の摺動が進み、やがて 前記ラック(13)と第5ギア(31)との嚙合が外れる

が、その後は前記第4ギア(27)により該トレー(1)の矢印Lの逆方向の摺動が避続される。前とトレー(1)の矢印Lの逆方向の摺動が進み、該トレー(1)に較置されたCD(2)のセンター穴(2a)がクランブ板(8)のチャッキング部材(42)に対向する位置(待機位置)に違すると、前記トレー(1)の後面により該クランブ板(8)に設けられた。マチ(88)が切換えられる。また、このときダイッチ(88)が切換えられる。また、この発光対向オード(40a)及びフォトダイオード(40b)が対向すると共にその対向位置にトレー(1)の検出孔(97)が位置するが、該発光ダイオード(40a)及びフォトダイオード(40b)間にCD(2)が介在される為、がグイオード(40b)間にCD(2)が介在されることが検出される。

スイッチ(88)が切換えられると、摺動機構( $\underline{3}$ )のモータ(20)の回転が停止され、トレー(1)の摺動が停止されると共に昇降機構( $\underline{9}$ )のモータ(44)の矢印 B 方向の回転が開始され、支持体( $\underline{4}$ )及び摺動機構( $\underline{3}$ )の下降が開始する。その為、前記ト

レー(1)は前記支持体(4)と共に下降される。前記 トレー(1)の下降が進むと、やがて設トレー(1)に 較置されたCD(2)が第5図の破線に示す如く、 ターンテーブル(7)上に載鐘されるが、該トレー (1)は更に下降される。すると、やがて基板(39) に固定されたスイッチ(89)が基台(12)に設けられ た突起(94)により切換えられ、モータ(20)の回転 が停止されるので、前記トレー(1)は前記 C D(2) から離間している再生位置で停止される。前記ト レー(1)が再生位置にあるとき、ターンテーブル (7)上に較置されたCD(2)は、クランプ板(8)の チャッキング部材(42)により該ターンテーブル (7)上に押圧されていると共に前記トレー(1)から 麓間されているから前記スイッチ(89)が切換えら れることにより前記ターンテーブル(7)が回転す ると、その回転により前記CD(2)も回転する。 したがって、光ビックアップ(11)により前記 C D (2)は再生される。

C D(2)の再生が終了し、ターンテーブル(7)が 停止されると、昇降機構(<u>9</u>)のモータ(44)の矢印

Bの逆方向の回転が開始し、支持体(<u>4</u>)及び摺動 機構(3)の上昇が開始する。その為、トレー(1)が 上昇し、ターンテーブル(7)上に較置されたCD (2)が該トレー(1)の凹部(1a)に当接される。その 後、前記 C D (2)は前記トレー(1)に截置された状 態になり、前記支持体(4)及び摺動機構(3)と共に 上昇する。前記支持体(4)及び摺動機構(3)の上昇 中、トレー位置検出用のフォトカブラ(41)から得 られる信号により収納部(18)のトレー(1)が収納 されていない場所を検出しているから、前記支持 体(4)及び摺動機構(3)の上昇が進み、ガイド部材 (5)及び(6)のそれぞれのガイド溝(5a)及び(6a)の 高さが収納部(18)のトレー(1)が収納されていな い場所の高さに一致したことが検出されたら、 モータ(44)の回転を停止し、前記支持体(<u>4</u>)及び 招勤機構(3)をその場所で停止させる。そして、 次に摺動機構(3)のモータ(20)が矢印日方向に回 転し、トレー(1)が矢印L方向に摺動される。前 記トレー(1)の矢印L方向の摺動が進み、やがて 収納部(18)へのトレー(1)の収納が完了し、前記

## 特開昭63-16459 (9)

モータ(20)の回転が停止して動作が終了する。

ところで、トレー(1)が矢印し方向に摺動して 収納部(18)に収納される場合、該トレー(1)の ラック(13)に第4ギア(27)が噴合されている状態 で該ラック(13)に第5ギア(31)が噴合されるとき があるが、該第5ギア(31)は第1回動部材(33)に より移動可能に成されていると共にベルト(29)は 回動可能に成された第2回動部材(36)のピン(37) により張力が一定に保たれているので、前記ト レー(1)の摺動は円滑に継続される。

## (1) 発明の効果

以上述べた如く、本発明に依れば、トレーを指動してディスク収納部の前方にせり出した状態に して該トレーへのディスクの着脱を行うフロント ローディング方式のオートチェンジャー装置が提 供出来る。

## 4. 図面の簡単な説明

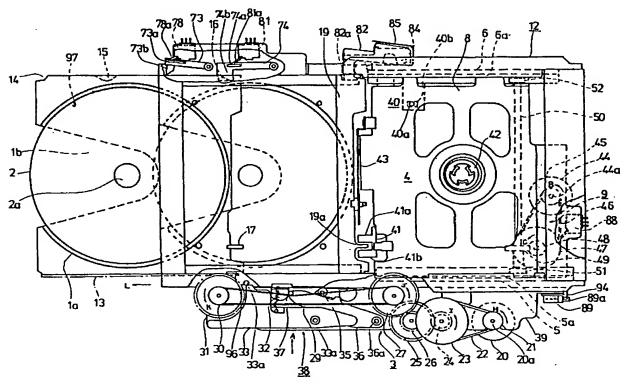
第1図は本発明の一実施例を示す平面図、第2 図はその正面図、第3図及び第4図はそれぞれ第 1図のオートチェンジャー装置の右及び左側面 図、第5図は右側面からの断面図である。

#### 主な図番の説明

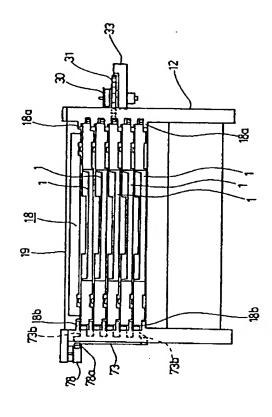
(1)…トレー、 (3)…摺動機構、 (4)…支持体、 (9)…昇降機構、 (10)…ブレーヤ部、(12)…基合、 (18)…収納部。

出頭人 三洋電機株式会社 外1名 代理人 弁理士 西野 卓嗣 外1名

第 1 図



## 特閒昭63-16459 (10)

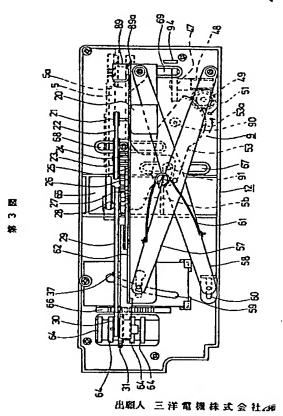


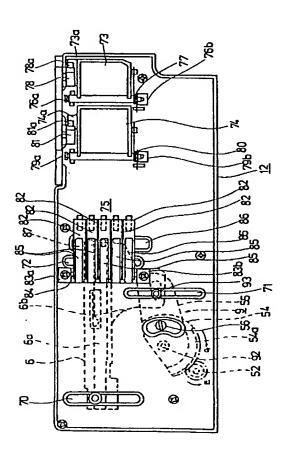
玆

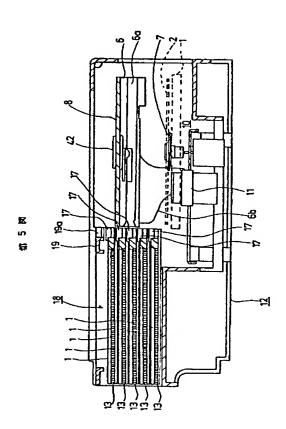
镺

区

級







# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

M BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.